

写真

半蔵門

近隣史跡の紹介

半蔵門（写真）は、江戸城（現在の皇居）にある門の1つで、城の西端に位置しています。江戸城開府の際の徳川家康が入城した歴史的な門としても知られています。甲州街道に直通する出入口で、甲州方面の敵から江戸城を守るとともに、戦で江戸城に危機が迫った際には、将軍の甲州方面への避難路としての役割を担っていました。

半蔵門の名前は、この門の警備を担当した服部半蔵の屋敷が近くにあったことに由来するといわれています。服部半蔵は伊賀の忍者としてその名を広く知られていますが、徳川家康に仕えた武将で、槍の名手であったと伝えられています。

道路を挟んで半蔵門の正面にはエフエム東京のビルがあり、近くには国立劇場やイギリス大使館などの建物が立ち並び、服部半蔵の屋敷があった当時の面影を現在の街並みの中に見出すことはできません。

現在、半蔵門は、皇居の吹上御所に通じる門として、皇室行事の主な出入り口に利用されています。

参考文献
（一社）千代田区観光協会
（URL： http://www.kanko-chiyoda.jp/tabid/2057/Default.aspx）
三重県東京事務所
（URL： http://www.pref.mie.lg.jp/TOKYO/HP/yukari/04.htm）
（一社）新宿観光振興協会
（URL： http://www.kanko-shinjuku.jp/course/tabid/120/pdid/349/Default.aspx）

